

学校だより

教育目標:豊かな知性を育て きびしく自己をきたえ 高め合う生徒

校訓: 明朗 闊達 質朴

目指す生徒像: **し** **ば** **た** **か** **じ** **か** **わ**の生徒

# かじかわ

- か** かかわり、いい関係をつくる生徒
- じ** 自信のつく事実を積み上げる生徒
- か** かけがえのない自分、どう生きるかを問い続ける生徒
- わ** 分からなさを大事にし、分かるまで、考え追究する生徒

- し** 思考し学び合う生徒
- ば** 場と時を大切に作る生徒
- た** 大夢を抱く生徒

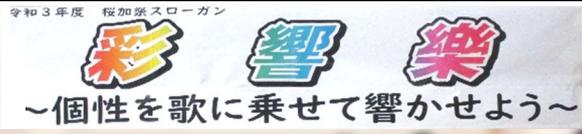
新発田市立加治川中学校 令和3年11月5日 第11号

## □「最高の合唱」～合唱づくりの過程での学びと成長～ 校長 星 渉

11月2日(火)の全校朝会で生徒に次の話をしました。

「最高の笑顔」で「3つの喜び」を体感した体育祭に続き、桜加祭でも各学級が団結し自分たちで考え決め創り上げた「最高の合唱」を聴くことができました。特に3年生の合唱は難しい曲ではありましたが、中学生が自分たちで創り上げる合唱としては最高峰の仕上がりのでした。(宮下審査員長の言)1・2年生も含めて、この合唱を創り上げる過程で「3つの喜び」を多くの生徒の皆さんが体感し、加治川中生の合唱づくりの取組は確実に「自信のつく事実」となりました。

2週間あった「合唱強調週間」の練習の過程で、どの学級も日増しに合唱が洗練され、桜加祭の2・3日前には鳥肌が立つ合唱が校内のあちらこちらから聞こえてきました。「とてもいい桜加祭になる」と感じました。桜加祭当日はどの学級も努力の跡が伝わってくる「最高の合唱」となりました。ここに至るまでは様々な困難や課題があったと思います。実行委員が歌詞を大洋紙に書いて練習の過程で出てきた留点点を書き込んでいました。タブレットで動画を撮って研究して話し合ったり、歌うたびに評価をして練り上げたりしていました。どの学級も一人も独りにせず、120%支え合いながら、その困難や課題を克服しようとする姿がありました。合唱を創り上げる過程で生徒の皆さんは多くの学びと成長があり、様々な「生き抜く力」が高まっていると感じました。(下図参照)下の3年生の写真がすべてを物語っています。「笑顔」が素晴らしいで



す。思い切り自己開示して安心して自分を表現できる集団であり、生徒会活動や授業で「かかわって創り上げ探究できる集団」に高まっています。映画制作や全校ダンス等の体育祭の取組と各教科の学びが生きており、いじめも極めて起こりにくい集団に成長していることが伝わってきます。

## □ 桜加祭「合唱コンクール」～第2部～

10月30日(土)

加祭の第2部は、実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に限られた時間の中で自分たちで考え、決め、創り上げた合唱であり、どのクラスもとても聴き応えがありました。



### 3学年合唱「大地讃頌」

#### ○3年1組「ハレルヤ」

高橋優介さん

私たちは体育祭で三冠を取られた悔しさをバネに練習に励んできました。実行委員やパートリーダーを中心に意見を出し合い、集中して取り組めたと思います。3の2もとてもいい合唱に仕上がっていたので、このクラスで金賞が取れて本当に嬉しいです。

#### 3年1組「ハレルヤ」

#### 3年2組「Hail Holy Queen」

#### ○3年2組「Hail Holy Queen」五十嵐実恕さん

私が今回の桜加祭で学んだことは、「過程」の大切さです。私は今まで結果がすべてだと思って生きてきました。金賞を取らなければ意味がないと思っていました。でも、今回は望んでいた結果ではないのに、すごい満足感と3の2の絆を感じられました。

### 2学年合唱「時の旅人」

#### ○2年1組「輝くために」

坂上慎弥さん

とても良い合唱だったと思います。銅賞でしたが、本番では皆が真剣に取り組んでいる姿が見れたし、一日の振り返りで皆が「後悔していない」と回答していたので、この合唱への取組はとても良かったと思います。来年は今回をバネにさらに頑張らしましょう。

#### 2年2組「明日へ」

#### ○2年2組「明日へ」

鈴木緋莉さん

私たちは練習の時に笑顔で歌うことを意識しました。最初はなかなかできなかったけれど、練習していくうちにできるようになりました。本番では練習の成果を発揮することができたし、全員で楽しく歌うことができたので良かったなと思いました。

#### 2年1組「輝くために」

#### 1年1組「変わらないもの」

#### ○1年1組「変わらないもの」 柳 澄々羽さん

私は実行委員やパートリーダーをして皆に働きかけてきました。仕事や指示などリーダーとしてしなければならないことが多く大変でした。でも、クラスのみんなが協力してくれて、本番は皆とても頑張っていました。1組のみんな！ありがとう！

### 1学年合唱「夢の世界を」

## 合唱コンクール「講評」

## 審査員長 宮下 登 様

審査員長 宮下 登 様の  
講評（要約・抜粋）

2年生は昨年と比べるとうまくなっている。曲や言葉の解釈を丁寧にしている。表現が細かい、発声が明るい、言葉がはっきりしている。聴いている人を幸せな気分にしてくれる。課題があるとすれば、口の中が狭いため少し硬い声になっている部分がある。（略）

1年生の「夢の世界」は3年生が1年生のときより数倍いい。特に女子パートの発声がいい。口のご関節が開いている。音楽の先生や小学校の指導がいいのだと思う。驚いた。空気がまっすぐ進んで響いている。男子が成長すれば3年生になったときが楽しみである。（略）

3年生はものすごくいい。3年1組の『ハレルヤ』はヘンデルが生死をさまよい「神様にこの曲を創れ」と告げられてできた曲である。音程をとるだけでも難しい曲である。よくここまで仕上げたと思う。中学生が自分たちで創る合唱としては最高レベルにきている。また、『Hail Holy Queen』と3年2組はピタッと合って完成度も高くとても心に響いてきた。これも中学生のコンクールでは珍しい曲である。もっと縦の動きを入れてもよかったかもしれない。私の中ではどちらもそれぞれいい。賞を越えた素晴らしさがある。（略）校歌もよく響いていた。（略）上半身の力を抜いてお腹とお尻を締め、つま先が外向きで10cm位開けるといい。（略）とても充実した楽しい時間でした。



宮下 登様は西関東吹奏楽連盟理事など音楽界で多くの役職を持ち、合唱や吹奏楽の指導や審査、大会の主催者として御活躍です。

## 桜加祭「上越教育大学大学院音楽コース学生による公演」～第1部～

第1部は上越教育大学音楽コース学生による公演でした。



### プログラム

- 1 愛の挨拶 E エルガー  
(フルート独唱)
- 2 ドレッタの夢 G プッチーニ  
(ソプラノ独唱)
- 3 歌劇《愛の妙薬》よりラララの二重唱  
(ソプラノ・テノール二重唱)
- 4 ロンドンデリーの歌 アイルランド  
民謡 (トランペット独奏)
- 5 君を偲ぶ  
(テノール・バリトン二重奏)
- 6 秋の歌 F.メンデルスゾーン  
(テノール・バリトン二重奏)
- 7 ノクターン F.ショパン  
(フルート独唱)
- 8 青春の輝き カーペンターズ  
(トランペット独奏)
- 9 いのちの歌  
Miyabi 詩 村松崇継 曲 (合唱)

- 1 シュガーソングとビターステップ
- 2 ホールニューワールド



加治川中吹奏楽部 コラボレーシ  
ョン

プログラム

加治川中吹奏楽部とのコラボ